



クニマッスン

出生地 忍野村

山梨県水産技術センター

口癖 でまっすん..



ふじのだいがこうざえもん
富士大我講左衛門 年齢不詳
職業 大我講の先達
(先達とは案内責任者)

『今日は、富士山についての話でまっすん。富士山は、2013年に世界文化遺産に登録され、忍野八海は構成資産として世界遺産に登録されたのでまっすん。けれども、富士山が文化遺産に登録されるまでの道のりは、とても険しいものだったでまっすん。』

『そうなんじゃよ。しかし、登録されてから3年経った現在、富士山について、また、構成資産について、理解しておる人はどの程度いるのじゃろうか。世界遺産として登録された所は、世界各国から観光客がやってくる。忍野八海にも、多くの観光客が来てくださっておるが、富士山について、また、構成資産について観光客に説明することができる人はどれだけいるのじゃろうか。』

『難しいでまっすん。けれども、少しでも説明できるように努力を重ねなくてははいけないでまっすん。富士山が世界文化遺産に登録される時、構成資産の保存など宿題が出ていて、昨年、ユネスコの諮問機関であるイコモスに提出した資料が先日届いていたでまっすん。』

『そうじゃったな。富士山が世界文化遺産として登録される道のりが険しかったのは「顕著な普遍性」が求められていたからなんじゃ。これは、「国家間の境界を超越し、人類全体にとって現代及び将来世代に共通した重要性を持つような、傑出した文化的意義」が求められたからなんじゃよ。しかし、富士山の構成資産候補地は、その誕生の時期が同じではないんじゃ。富士山信仰においても、古くは修験道者の聖地であったし、江戸時代になると、一般庶民に富士講という信仰が流行り、富士山は礼拝対象となった。そういった様々な背景を統合させることが困難であったことは分かるような気がするじゃろ。』

『そのように考えると、忍野八海の著書な普遍性というのは、どのようなものでまっすん。』

『良い質問じゃ。本来ならば、構成資産候補地として名乗りを上げたときに、その答えを導かなくてはならなかったんじゃが、史料編纂だけでも大変な作業であったからのう...さて、クニマッスは、忍野八海の著書な普遍性についてどのように考えているかのう。』

『八大竜王をそれぞれの池に祀ってあることや、北斗七星の形状になぞった池の位置などを考えると、道教や陰陽道などを学ぶ機会があったら、その意義も深まっていくと思うでまっすん。けれども、とても難しい学問でまっすん。』

『そうじゃな。しかし、少しずつ学んで行かなくていけないのう。忍野八海は、世界遺産となったその瞬間から、人類全体のまた、現代及び将来に重要な文化的意義があると認められたんじゃぞ。もう一度、忍野八海の文化的意義について考えていきたいのう...』

『次回は、忍野八海の文化的意義を再度確認すると言うことでまっすん。頑張るぞ〜。』